

令和4年度の事業計画がスタートしました

～ シルバーの知恵・技・力で、地域に貢献 ～

1 令和4年度数値目標

項目	数 値
会員数	750人
(女性比率)	(30.0%)
契約金額	2億9,500万円
就業率	87.3%

2 主な事業目標

- 適正なセンター事業・運営を積極的に推進します。
 - 「数値目標」の達成に向けて、適正なセンター事業・運営を積極的に取り組みます。
- 会員の拡大と就業機会の確保、契約金額及び就業率の向上に努めます。
 - 市内で20回の入会説明会を開催します。
 - 幅広く請負事業及び派遣事業の開拓に取り組みます。
- シルバー事業についての普及、宣伝活動を推進します。
 - 会報「いきがい」をカラー版で年2回発行します。
 - Smile to Smileにより積極的に就業情報(配分金情報含む)等を提供します。
- 会員の就業意識の向上に努め、接遇などの研修を実施します。
 - 対人の業務では就業会員の接遇など質の高いサービスが求められるため、接遇研修を実施します。
- 事故「ゼロ」を目標に、安全就業対策と健康管理に努めます。
 - 毎月第三水曜日を「安全の日」と定め、安全巡回を実施します。

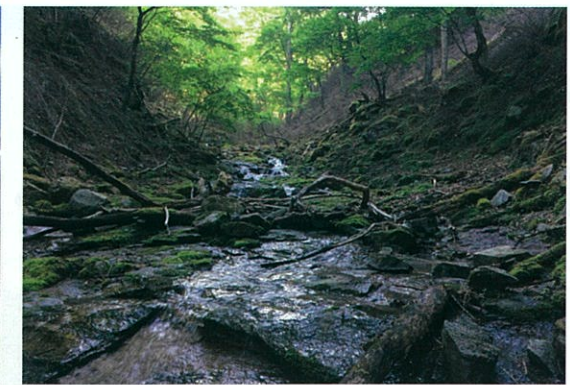
- 「安全心得10ヶ条」の周知・徹底を図ります。
- 福祉・家事援助サービス・子育て支援サービスを推進します。
 - 福祉・家事援助の講習会等を実施します。
 - 保育補助分野などのシルバー派遣事業に取り組みます。
 - 高齢者の多様な就業機会の確保及び拡大に取り組みます。
 - シルバー派遣事業を拡大します。
 - 就業会員を対象とした実態調査アンケートを実施します。
 - アンケートを実施し、センター事業に反映します。
 - ボランティア活動を推進します。
 - 「空き家情報」を提供します。
 - 高齢者の見守りや児童下校時安全パトロールなど福祉活動を支援します。
 - 「子ども110番の家」の登録代行をして地域の犯罪抑止に貢献します。
 - センター事業の適正な事業運営・経営に努めます。
 - 理事会を活性化し、総務・事業・安全管理の各委員会の強化を図ります。
 - 配分金単価は原則として東京都の最低賃金を参考にします。
 - 会員とセンター及び会員相互の連携を強め、センターの魅力向上に努めます。
 - 一人一人の会員にとって、親しみを感じられるような会員相互の交流を図っていきます。また、健康問題等の、会員のニーズに合わせた講習会等の開催を検討します。

令和4年度収支予算(概要)

科 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
経常収益計	340,292千円	296,041千円	44,251千円
① 事業費	330,028千円	283,615千円	46,413千円
② 管理費	9,999千円	8,735千円	1,264千円
経常費用計	340,027千円	292,350千円	47,677千円
当期経常増減額	265千円	3,691千円	▲3,426千円



夏の黒部峡谷(富田健治会員)



笠取沢道(安田雅澄会員)



史跡の桜ライトアップ(藤掛祐男会員)



六義園(藤掛祐男会員)

会員さんからの投稿写真

日本の戦(いくさ)乱と変

日本の歴史上多くの戦(いくさ)がありました。それぞれ名前が付けられています。例えば、平将門の乱、島原の乱、本能寺の変、乙巳の変などです。「乱」と「変」の違いをご存知でしょうか。

これにはいろいろな学説があります。戦(いくさ)を起こして権力者を倒した場合を「変」と言い、その逆を「乱」と言うそうです。

具体的に例を挙げれば、本能寺の変は明智光秀が権力者であった織田信長を倒した訳で、島原の乱は天草四郎が権力者(徳川幕府)に対して反乱を起こし鎮圧されたものです。

それではNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の時代、「承久の乱」がありました。私が子供の頃の記憶では「承久の変」と言われていたと思います。後鳥羽上皇と北条義時との戦(いくさ)で北条義時が勝利したものです。承久の乱であれば後鳥羽上皇(朝廷方)ではなく北条義時(幕府方)が権力者となります。調べてみたら太平洋戦争中及びその後しばらくは「承久の変」と言っていたそうです。その時代は朝廷方を権力者としていたこととなります。

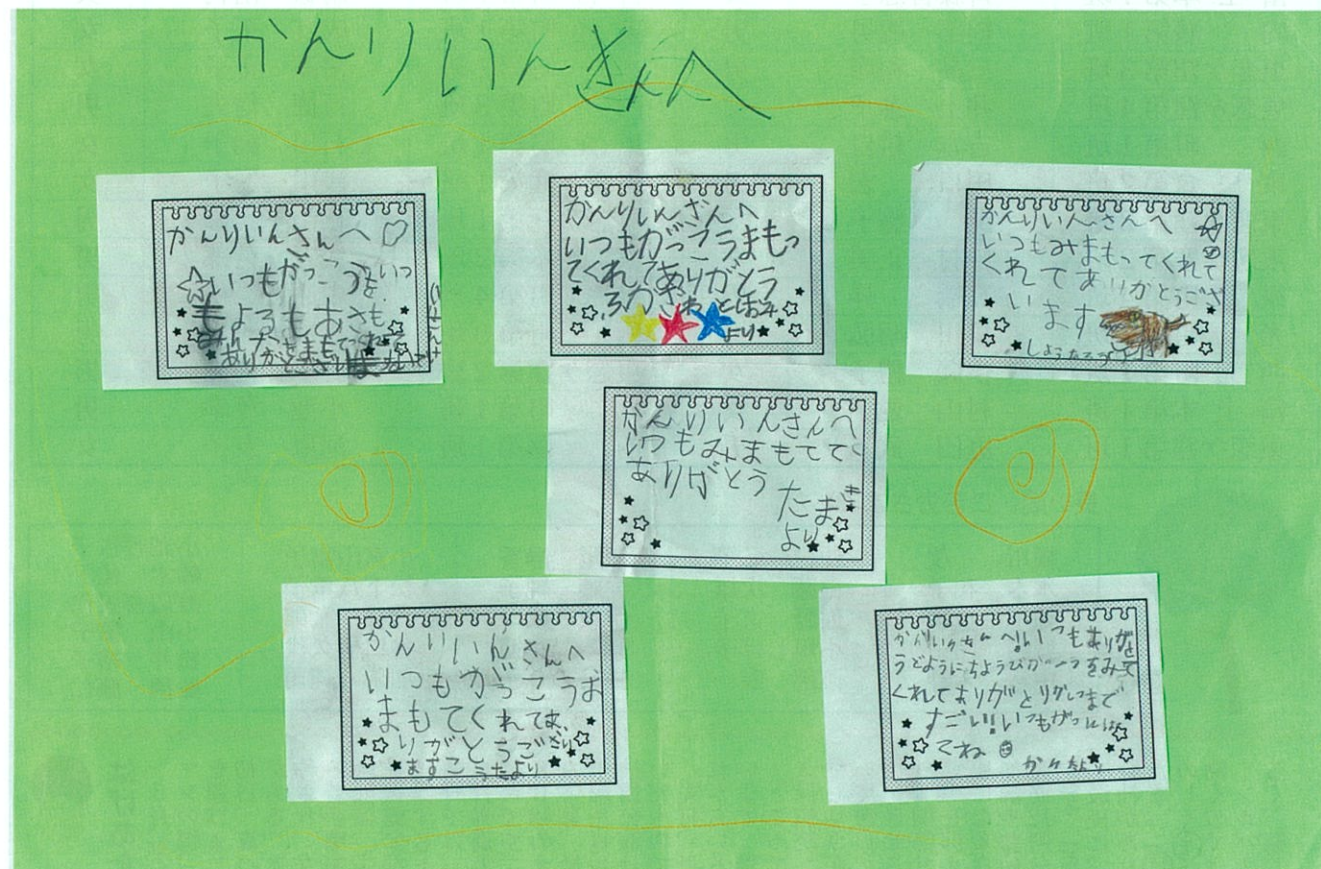
戦(いくさ)には「乱」、「変」の他、「関ヶ原の戦い」、「前九年の役」、「後三年の役」のように「戦い」、「役」と言う呼び方もあります。その意味はまたの機会に。

ペンネーム【西元ともぞう】

会員さんからの寄稿掲載



**第6小学校の子どもたちから
管理員をしている会員さんへ
感謝の手紙を頂きました。**



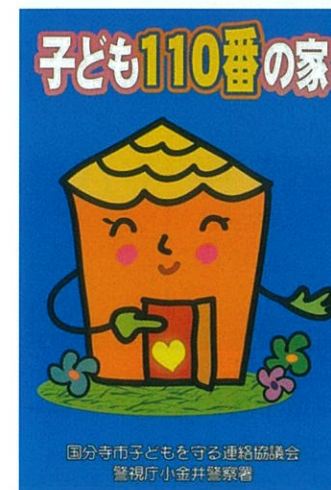
道徳の時間に「学校には、どんな人がいるかな？」

「たくさんの人にお世話になっている」

「お世話になっている人にお手紙を書こう！」という
ことになり管理員さんへ書いた子どもたちの手紙です。

※他の職場でも感謝のメッセージを頂いていますが今回は、第6小学校の紹介です。

**ボランティア 子ども110番の家
登録しませんか？**



国分寺市シルバー人材センターは、会員の皆さまの生きがいつくりと、地域社会に貢献することを目指し、運営しております。その一環として、令和4年度より、国分寺市と連携して、「子ども110番の家」の登録をセンターでご案内することとなりました。

『今は仕事をしていないけれど、地域の役に立ちたい』という会員の皆さまも大歓迎です！ぜひ登録してみませんか？どんな内容か知りたいというだけでも結構です。お気軽にお問い合わせください！

←子ども110番の家 ステッカー



「子ども110番の家」って？

子どもが緊急時に駆け込んで避難できる場所として、登録していただくものです。上のステッカーを玄関等に貼付していただくことで、犯罪抑止の効果が期待されます。

【登録の条件など】

日中にどなたかが在宅している可能性が高く、子どもを一時保護し、110番通報などの対応をしていただけのご家庭や商店など

【期間】

原則1年（継続していただける場合は手続不要です）

【補償保険について】

国分寺市教育委員会が補償保険に加入します

《問い合わせ先》国分寺市教育委員会 学校指導課

〒185-0034 国分寺市光町 1-46-8

042-573-4374

※ご注意※ 当事業はボランティアのため、配分金のお支払いはありませんのでご了承ください。

会員消息

新しい仲間です。よろしくお願ひします。

令和4年1月1日～令和4年5月31日

地域班コード	会員氏名	性別	地域班コード	会員氏名	性別
西 町第3班	山内 信也	男	富士本第1班	船田 祐美	女
東戸倉第2班	清水 茂	男	本 多第1班	板垣 泰子	女
新 町第1班	渡邊 泰之	男	東恋ヶ窪第3班	本田 京子	女
東恋ヶ窪第3班	松原 武	男	富士本第1班	野田 清方	男
東元町第4班	本多 利道	男	本 町第1班	小谷 陽子	女
西 町第2班	八島 義忠	男	東戸倉第2班	國貞 榮子	女
泉 町第4班	日野 桂子	女	本 多第2班	石川 茂子	女
新 町第2班	五味 邦彦	男	東戸倉第2班	小川 信	男
戸 倉第3班	豊田 洋一	男	新 町第1班	石野 紀子	女
並木町第1班	三瓶 利男	男	泉 町第4班	清水 公成	男
北 町第1班	二俣恵津子	女	泉 町第4班	吉田 亮	男
光 町第1班	長塚 順子	女	本 多第1班	遠山 貞雄	男
富士本第1班	齊藤智恵子	女	日吉町第1班	齋藤 由利	女
内 藤第1班	綿部 龍男	男	東元町第1班	成友 正子	女
東恋ヶ窪第3班	三品 和彦	男	本 町第1班	宮澤 正子	女
東恋ヶ窪第4班	井上 泰子	女	西 町第3班	行徳 信夫	男
西 町第1班	吉本 耕自	男	東元町第1班	石川 絹子	女
東戸倉第2班	田口 宏	男	東恋ヶ窪第1班	浅川 慶子	女
東恋ヶ窪第2班	関 整子	女	東恋ヶ窪第1班	杉山 修	男
東恋ヶ窪第2班	中村 正美	女	富士本第2班	浅野 芳郎	男
泉 町第4班	高橋 昇	男	泉 町第4班	中原 稔	男
光 町第1班	早川 昭弘	男	西 町第3班	杉戸 義男	男
西元町第1班	伊藤 禮子	女	東恋ヶ窪第2班	針原 博光	男
富士本第1班	村山 愛子	女	北 町第1班	小池 茂幸	男
東恋ヶ窪第1班	庭田 武二	男	内 藤第1班	河原 友子	女



長い間、ご苦労さまでした。

橘川 茂 水木 和子 鈴木 貞次 城崎 玲子 中込 米春	仲村 弘子 白藤 次雄 佐野 文子 小川 しげ子 渡部 宏一	瀬尾 静香 佐藤 純子 伊東 成一 原 和博 長島のり	小宮山富子 松下八重子 竹林 徹郎 谷口伊久代 加部 純司	小瀧香代子 鈴木佳代子 渡辺喜美子 小井裕子 松井藤仁
--	--	---	---	---

はげあたま 編集後記

はげあたま

5月、平日の昼下がり、落語好きの仲間とサラリーマンの街、半蔵門の「国立演芸場」に久しぶりに足を運びました。この日は、「真打昇進披露公演」の初日。真打昇進の落語家は、「上手い、可愛い、華がある」と三拍子揃った「寄席のプリンセス」とも称され、女流落語の歴史を変える(？)とも噂される若手噺家のホープ「蝶花楼桃花」師匠です。桃花師匠は、「春風亭小朝師匠」の弟子。なお、「真打昇進披露公演」とは、江戸落語の4団体が真打昇進を披露するため、定席の寄席を中心に行う興行です。興行では、新たに昇進する落語家が「トリ」を務め、真打昇進者の師匠等による口上が行われる華やかな舞台です。桃花師匠は、弟子入り前の24歳の時、AKB48のオーディション(第1期)に7歳もサバを読み応募、最終審査まで残ったものの秋元康さんに実年齢を見抜かれ不合格になった「つわもの」です。披露公演は、女流落語家ということもあり大変華やいだものでした。

先日、日本テレビの「笑点」に出演するなど、これからいろいろな場面で目にするところがあるかと思ひます、是非応援してください。

ところで、私がお世話になっている矢川駅前「長久保病院」の桑原先生(理事長)も落語が好きなのでしようか、随筆のなかで、「笑いの健康効果」について書いています。その中で「笑いは、免疫力を活性化させるだけでなく、免疫力を調整する力もあり、関節リウマチや血圧降下作用、食後の血糖値上昇等を抑える作用などもあり、楽しく笑うだけで健康になるなんて、笑いが止まりませぬね」、「笑いは、加齢や認知症予防にも有効、30分のお笑い鑑賞は、腹筋12回分に相当するそうです」まさに、Laughter is the Best medicine (笑いは最善の薬)です。

最後に、「高齢社」というシニア専門の人材派遣会社がありますが、この会社のモットーは「はげあたま」。「はたらいてけんきになるろう。あかるくたのしくまえ向きに仕事を、シニアは、元気だから働くのではなく、働くから元気になるのだそうです。シルバー人材の会員の皆様も「笑い」を通じ、明るく、楽しい前向きな生活を。

(総務委員会 佐々木 一郎)